

# 三浦文彰

## ヴァイオリン・リサイタル

世界を駆け巡る若きヴァイオリンのスター  
2年ぶりのリサイタルツアー決定！

- ドビュッシー：ヴァイオリン・ソナタ  
ベートーヴェン：  
ヴァイオリン・ソナタ 第5番 へ長調 作品24「春」  
チャイコフスキー：  
ワルツ・スケルツォ 八長調 作品34  
なつかしい土地の思い出 作品42より「メロディ」  
武満徹：悲歌(1966)  
ラヴェル：ツィガーヌ

ピアノ：ヴァルヴァラ

© Jordi Roca

© Yuji Hori

2021年 2月24日 水 18:30開演  
[17:15開場]

福岡シンフォニーホール (アクロス福岡)

全席指定 (税込) S席 6,000円 A席 5,000円 B席 4,000円

### プレイガイド

- KBCチケットセンター 092-720-8717
- アクロス福岡チケットセンター 092-725-9112
- チケットぴあ <https://t.pia.jp/> [Pコード 187-620]
- ローソンチケット <https://l-tike.com/> [Lコード 82371]
- イープラス <http://eplus.jp/>

お申し込み・お問い合わせ

KBCチケットセンター 092-720-8717 (平日10:00~18:00) **KBC 検索**

チケット  
発売日  
2020年  
10/25(日)  
10:00~

### 特別企画

三浦文彰による  
プレトーク 18:00~(約15分間)

聞き手：徳永玲子



※未就学児の入場はご遠慮ください。  
※止むを得ない事情によりピアニスト・曲目・曲順が変更となる場合がございます。  
※車椅子でご来場されるお客様は、ご購入前に必ずKBCチケットセンターまでお問い合わせください。

特別協賛：株式会社Good不動産 主催：九州朝日放送

共催：(公財)アクロス福岡 後援：福岡市、(公財)福岡市文化芸術振興財団



# NHK大河ドラマ「真田丸」のテーマ演奏や「情熱大陸」でも話題を集めた三浦文彰。現在もその快進撃は止まらない。

ドゥダメル指揮ロス・フィルとの共演やバシュメットとの室内楽、モスクワでのレコーディング…。今回は、昨年のスペイン・ツアーでも好評を博したヴァルヴァラとの期待のデュオ!



© Yuji Hori

## 三浦文彰〈ヴァイオリン〉

FUMIAKI MIURA, VIOLIN

2009年世界最難関とも言われるハノーファー国際コンクールにおいて、史上最年少の16歳で優勝。ロサンゼルス・フィル、ロイヤル・フィル、チャイコフスキーシンフォニーオーケストラ、NDRエルブ・フィル、ハノーファーNDRフィル、シュトゥットガルト放送響などと共演。共演した指揮者にはドゥダメル、フェドセーエフ、フルシャ、カンブルランなどが挙げられる。18年10月からスタートしたサントリーホールARKクラシックスではアーティストック・リーダーに就任。20/21シーズンはピリシュとのリサイタルでフィラルモニ・ド・パリにデビューするほか、ボーガ指揮ケルン放送響、ズーカーマン指揮ロッテルダム・フィル、ゲルギエフ指揮マリンスキー劇場管との共演、ウィーン室内管とのヨーロッパ・ツアーなどを行う。CD録音は、エイバックス・クラシックスよりリリース。使用しているヴァイオリンは、宗次コレクションより貸与されたストラディヴァリウス1704年製作"Viotti"。

## プレトーク 徳永玲子が三浦文彰の素顔に迫る!

### 徳永玲子

福岡県太宰府市出身。福岡を拠点に、テレビ・ラジオで活躍中。KBCテレビ「アサデス。KBC」のメインキャスター。福岡の朝の顔としておなじみです。



## ヴァルヴァラ〈ピアノ〉

VARVARA, PIANO



© Jordi Roca

モスクワ生まれ。グネーシン音楽大学に学び、モスクワ音楽院でミハイル・ヴォスクレセンスキー、ハンブルクでエフゲニー・コロリオフのもと更なる研鑽を積んだ。2006年ライブツィヒのJ.S.バッハ国際コンクール入賞。2012年のゲザ・アンダ国際ピアノコンクールでの優勝を皮切りに、国際的な活動を開始。これまでにマリンスキー歌劇場管、チューリヒ・トーンハレ管、南西ドイツ放送響、チャイコフスキー・シンフォニー・オーケストラ等とインバル、ゲルギエフ、ジンマン、フェドセーエフらの指揮で共演している。

《特別協賛》



今日がいちばん。明日はもっと。未来へずっと。